大学奨学生（高校時予約・給付型）応募にあたっての注意事項

１．応募の手順

応募希望の方は、在籍する高校から願書、成績証明書等、応募に必要な書類を入手してください。

奨学生の選考にあたり、当財団は対象高校の学校長による推薦制度を採用しています。「２．**提出書類の記入要領**」を参照して、提出書類に必要事項を記入し、

必要な証明書等（成績証明書、住民票、**住民税課税所得の通知書・証明書**）を揃えて学校に提出し、学校長の「推薦書」と一緒に**学校経由でご応募**いただきますようお願いいたします。

２．提出書類の記入要領

下記をご参照の上、記入漏れ、捺印忘れ等のないように作成してください。選択項目については該当する□にチェック（レ）を入れてください。

「願書」については WEB 応募が可能です。応募者（高校生）が「願書」を WEB から入力して、出力を高校で確認して応募に使用する方法です。詳しくは高校宛に郵送した「大学奨学生（高校時予約・給付型）Web 応募のご案内」をお読みになり、ID やパスワードを使用して Web 応募サイトから入力ください。

●願書

高校１年次と２年次の成績証明書を元に記入してください。総スコアは評価×科目数の累積、平均スコアは小数点第２位まで。

電通育英会
大学奨学生（高校時予約・給付型）願書

受付番号 事務局使用

１．本人情報　【姓】　【名】

フリガナ	イクエイ	マナブ	性別	男・女
氏名	育英	学		
学校名	国立・（東京）都・道・府・県・市立 銀座育英 高等学校			
学内外の活動・趣味・特技	剣道部、生徒会副会長			
現在利用している奨学金	なし			
日本学生支援機構の奨学金	□申請中 ☑大学進学時申請予定 □申請しない □未定 ☑給付型 ☑貸与型 （一種）・二種・併用）			

２．志望大学・学部・学科

第１志望	東京	大学	教養	学部	学科
第２志望	横浜市立	大学	国際教養	学部	学科

３．家族の状況　＜令和５年（2023 年）度住民税課税所得通知書・証明書後送：□　※送付予定日（　／　頃）＞

	続柄	年齢	同別居	職業	住民税課税標準額
就学者を除く家族	父	50	☑同居 □別居	会社員	183 万円
	母	45	☑同居 □別居	パート	48 万円
			□同居 □別居		万円
			□同居 □別居		万円

	続柄	年齢	通学区分	在籍学校	学年
就学者	姉	20	□自宅 ☑自宅外	☑国公立 □私立 □小学校 □中学校 □高等学校 ☑大学 □その他（　）	3
	弟	13	☑自宅 □自宅外	☑国公立 □私立 □小学校 □中学校 □高等学校 □大学 □その他（　）	2
			□自宅 □自宅外	□国公立 □私立 □小学校 □中学校 □高等学校 □大学 □その他（　）	
			□自宅 □自宅外	□国公立 □私立 □小学校 □中学校 □高等学校 □大学 □その他（　）	

家庭状況	☑両親がいる □母子家庭 □父子家庭 □両親がいない
扶養者に関する特記事項	☑特記事項なし □単身赴任 □失業中 □長期療養中 □生活保護受給中 □その他（　）
住居の状況	□持家（一戸建・集合住宅） ☑賃貸（一戸建・（集合住宅）） □社宅 □その他（　）
その他の特記事項	

４・学業成績

評価	5	4	3	2	1	科目数合計	総スコア	平均スコア
科目数	15	8	2			25	113	4.52

※得意科目や一生懸命に取り組んだ活動、各種受賞歴などについて記入ください

ご自身が自信をもっていること、
アピールしたいことなどを記入ください。（任意）

５．公益財団法人　電通育英会の大学給付奨学金を必要とする理由
（経済的な事情や説明を要すると思われることを 300 字以上 400 字以内で記入してください）

この欄には、奨学金が必要な理由について、
経済的な事情やその他説明を要すると思われることを
300 字以上、400 字以内で記載してください。（必須）

６．将来の夢や大学で学びたいことについて（400 字以内で記入してください）

この欄には、将来、就きたい職業や
大学に進学して学びたいことについて
現時点での思いを 400 字以内で記載してください。
（必須）

７．大学生活に関して留意事項があれば記入ください（任意記載、健康状態など）

当財団の指定大学への入学が奨学金給付の条件となります。
応募・内定時点での志望大学・学部と、実際に受験・入学する大学・学部が異なっても構いません。

選考は「令和 5 年(2023 年)度課税（非課税）証明書」にて行います。
提出が遅れる場合は、裏面をご参照ください。

所得金額の記入方法については裏面をご参照ください。
注）証明書の添付が必要です。千円以下切り捨て

扶養者および生計を共にする家族となります。
（同居・別居を問わず）独立して生計を別とする家族の記入は不要です。

本人以外の就学者の情報を記入してください。（2023 年４月１日現在）

●推薦書

記入日の日付

推薦書には、学校長名と公印が必要です。

大学奨学生（高校時予約・給付型）推薦書

（西暦）　年　月　日

電通育英会　理事長 殿

学校名　高等学校
学校長名　公印
記入教諭名　印

本校において、下記の者を 2023 年度電通育英会の大学奨学生（高校時予約・給付型）として、適格であると認め推薦いたします。

◆推薦する生徒

フリガナ		学年	年
氏名			

◆推薦理由

＜学業面＞

学業面について記載してください。（必須）

＜家計状況（家族や家庭について）＞

家計状況等、奨学金受給を必要とする事情を中心に記載してください。（必須）

＜本人の学内外活動（スポーツ、文化、ボランティア等）＞

学業以外の活動について記載してください。（任意）

＜その他特記事項（奨学金が必要と思われる理由があれば）＞

先生の視点から奨学金が必要と思われる特記事項があれば記載ください（任意）

申請者（本人）と身元保証人のそれぞれが、自身の欄に自筆にて記入してください。
※両親がいない場合、応募時の身元保証人は担任の先生等の在籍する高校の教員でも構いません。

●申請者情報及び身元保証書

受付番号　事務局使用

申請者情報及び身元保証書

記入日の日付

（西暦）　年　月　日

公益財団法人　電通育英会　理事長 殿

2024 年度電通育英会の大学奨学生（高校時予約・給付型）として採用願いたく、願書及び下記の記載事項に相違ありません。

◆申請者（本人）　【姓】　【名】

フリガナ				
氏名	育英	学		
生年月日	（西暦）　年　月　日生		性別	男・女
学校名	国立・（　）都・道・府・県・市立 高等学校			
現住所	郵便番号 ―			
電話番号	固定		携帯	
E-mail	@			

注）E-mail の欄には日常的に使用しているアドレスを記入してください。
（添付ファイルが開ける PC やスマホのアドレスが望ましい。）

●身元保証人　【姓】　【名】

フリガナ				
氏名	育英	太郎		
本人との続柄・関係				
生年月日	（西暦）　年　月　日生		性別	男・女
現住所	郵便番号 ―			
電話番号	固定		携帯	

注）身元保証人は父母兄姉・親族または学校教員等としてください。

（この用紙は申請者本人、身元保証人のそれぞれが手書きで記入してください。）

●個人情報の取扱いに関する同意書

個人情報の取扱いに関する同意書

当財団は、大学奨学生（高校時予約・給付型）の募集選考にあたり、応募者様及び応募者の身元保証人様に関する個人情報の提出をお願いしております。お預かりいたします個人情報に関しましては、個人情報保護に関する法令・規範及び当財団のプライバシーポリシー並びに個人情報取扱規程を遵守し、適切に利用管理いたします。
下記事項をご確認いただき、本同意書に署名の上、ご提出いただきたくお願い申し上げます。

１．利用目的
当財団にご提供いただく個人情報は、奨学生の採用及び採用後の管理・運営に関する以下の業務に利用いたします。
（１）奨学生の募集選考及び採用手続きの実施
（２）その他、奨学生の採用及び採用後の管理・運営に関連性を有すると合理的に認められる業務

２．個人情報の第三者提供
当財団は法令で定められている場合を除いて、本人の同意を得ずに第三者に提供することはありません。

３．応募書類の保管及び処分について
提出された応募書類は、採用、不採用に関わらず返却いたしません。当財団内の所定のルールに則り保管管理を行い、不採用となった方の応募書類ならびに記載された情報は１年後に廃棄処分とします。

４．個人情報の開示請求について
提供された個人情報について、利用目的の通知、開示、訂正、追加、削除などを希望される場合は、次頁のお問い合わせ窓口までお問い合わせいただければ、適切な方法で対応いたします。

上記の個人情報の取扱いについて確認し、同意いたします。

（西暦）　年　月　日

記入日の日付

本人氏名　育英　学
身元保証人氏名　育英　太郎

（この同意書は申請者本人、身元保証人のそれぞれが自筆で署名してください。）

申請者（本人）と身元保証人のそれぞれが自筆で署名してください。

３．必要書類について

下記の一覧表に記載する書類１～７を**学校経由でご応募**してください。　☞ **応募締切り：2023 年 7 月 3 日（月）必着**

	指定書式に記入や署名・捺印をしていただく書類		チェック		在籍高校や自治体から入手していただく証明書等の書類		チェック
1	大学給付奨学生「願書」	上記の「２．**提出書類の記入要領**」をご参照の上、間違った記載や記入漏れ、捺印忘れ等のないようご注意ください。	□	5	成績証明書	高校１年次と２年次の全成績証明書（評定平均 4.0 以上＊小数第２位四捨五入）	□
2	大学給付奨学生「推薦書」		□	6	住民票	本人及び願書に記載する家族全員	□
3	申請者情報及び身元保証書		□	7	住民税課税所得の通知書・証明書	両親等の扶養者全員。住民税の「決定通知書」（5 月中旬頃通知）、または住民税の「課税証明書」、「非課税証明書」。☞ 詳細は裏面をご参照ください。	□
4	個人情報の取扱いに関する同意書		□				

４．住民税課税所得について

- ➢ 給与所得、事業所得などの所得の形態に関わらず、住民税（区市町村民税・都道府県民税）課税所得を証明する以下の①～③のいずれかをご用意いただき、その内容に準じて願書の「住民税課税標準額」の欄に、万円の単位（千円以下切り捨て）で記入してください。
- ➢ 両親（複数の扶養者）に収入がある場合はそれぞれの証明書を入手いただき、記入してください。また、専業主婦等で収入がない場合でも、「非課税証明書」が必要です。
- ➢ 扶養者以外の家族の収入*1については記入不要です（証明書も不要）。　*1）扶養者ではない（応募する高校生とは家計を異にする）祖父母や兄弟姉妹の収入

① 住民税決定通知書　令和５年(2023 年)度	住民税は、前年の１月１日から 12 月 31 日までの、一年間の所得に基づいて支払うべき税額が決まり、毎年６月から新たに徴収が始まり、その金額を記載した「決定通知書」の発行は、自治体によりますが毎年５月中旬頃から送付されます。
② 課税証明書　令和５年(2023 年)度	住民票のある自治体の窓口で「令和５年(2023 年)度課税（非課税）証明書」*2 を請求してください。 「課税証明書」とは、住民税の課税金額について証明する書類です。前年の１月１日から 12 月 31 日までの、一年間の所得に基づいて計算された各市区町村・都道府県における住民税の金額を示しています。「非課税証明書」は、住民税が課されなかった場合に発行されます。「課税証明書」、「非課税証明書」の様式は自治体によって多少異なります。また、自治体によっては、所得証明と課税証明を分けているところもありますので、事前に各自治体のホームページ等で確認いただくことをお勧めします。 *2)「令和５年(2023 年)年度課税（非課税）証明書」には、前年「2022 年の１年間分（2022 年１月から 12 月まで）の所得」が記載されています。
③ 非課税証明書　令和５年(2023 年)度	

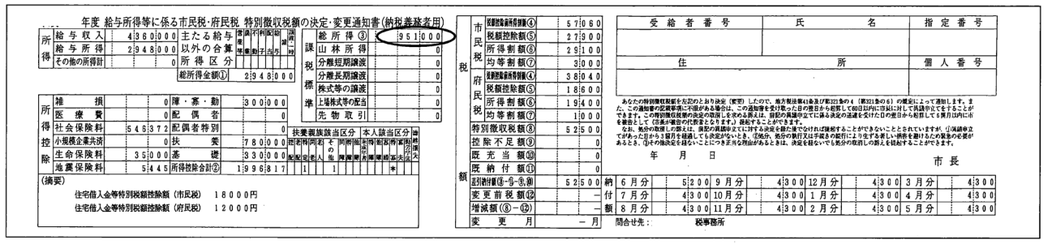
＜ご注意＞

自治体によって住民税課税に関する上記の証明書が、応募締切日までに間に合わない場合があります。この場合は、「願書」の住民税課税標準額記入欄の上部の＜令和５年(2023 年)度「住民税課税証明書」証明書後送＞の欄にチェック（レ）と送付予定日を入れ、2022 年度の証明書（2021 年度の所得を記載）を暫定的に送付し、後日、2023 年度（2022 年度の所得を記載）の証明書を入手でき次第、送付してください。選考は「令和５年(2023 年)度課税（非課税）証明書」にて行います。提出が遅れる場合は、その事情と対応策について事務局へ個別にご相談ください。

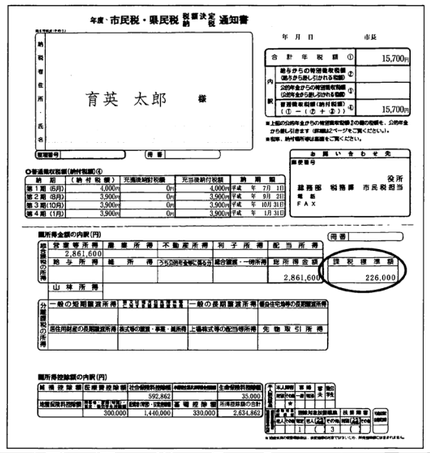
【参考】住民税（区市村税・都道県税）課税所得を証明する通知書、証明書等の例（下記を参照して、〇で囲んだ部分の金額を願書の「住民税課税標準額」の欄に記入してください。）

【住民税決定通知書】

◆「市民税・県民税　特別徴収税額の決定・変更通知書」（給与所得者用）

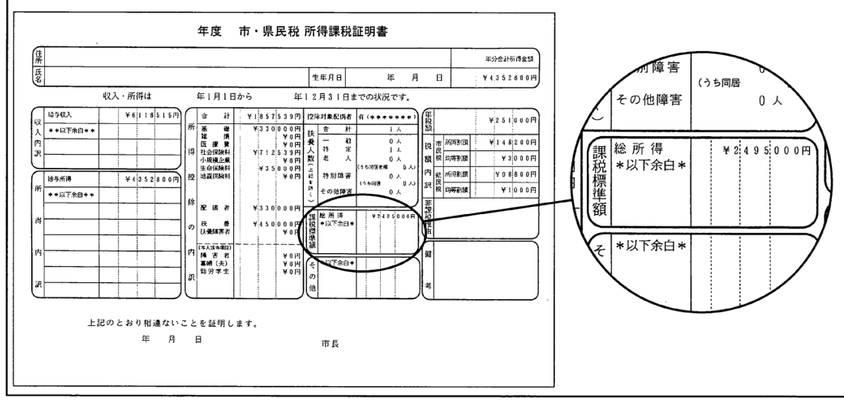


◆市民税・県民税　特別徴収税額の決定・変更通知書」（事業所得者用）

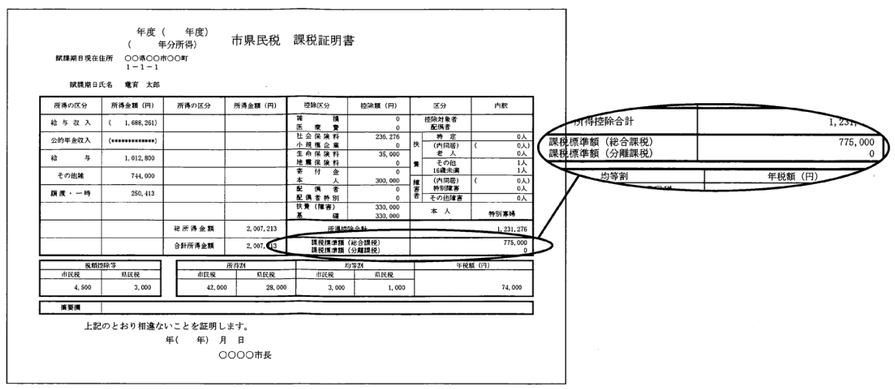


【課税証明書・非課税証明書】

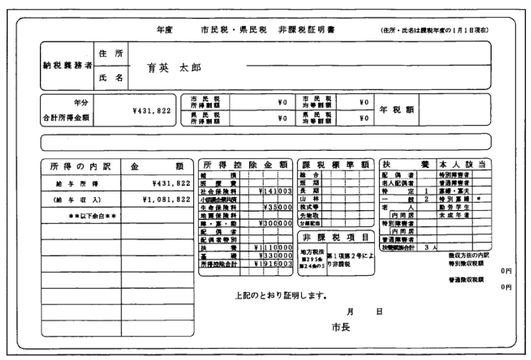
◆「市民税・県民税　課税証明書」例１



◆「市民税・県民税　課税証明書」例２



◆「市民税・県民税　非課税証明書」



非課税証明書のある方の住民税課税標準額は「0」円です。